



加古川市立神吉中学校

修学旅行特集号

学校だより

校長室より

深めよう！仲間との絆 作ろう！最幸の思い出を

「3年生修学旅行」を5月23日（木）～25日（土）の2泊3日の日程で実施し、豊かな自然とさまざまな歴史や文化を持つ「長崎」を訪れました。「深めよう！絆 作ろう！最幸の思い出を」をスローガンに、修学旅行の3日間、仲間や先生方と寝食を共にすることで絆を深め、いつまでも心に残る最幸の思い出をつくることができましたことと思います。修学旅行3日間の様子を保護者のみなさまにお知らせします。

1日目 5月23日(木)

6時20分に体育館に集合し、出発式を行いました。添乗員さんや写真屋さんを紹介し、いよいよ3年生が楽しみにしていた修学旅行がはじまります。予定通り、6時50分にクラスごとにバスに分乗し、JR 姫路駅に向かいました。そして、修学旅行専用の新幹線で、8時40分に姫路駅を出発しました。新幹線ではクラスの仲間と一緒に弁当を食べたりゲームをしたりするなど、楽しいひと時を過ごしました。その後、10時56分にJR 博多駅に到着し、まずは「長崎市平和会館」に向かいました。



平和学習

この修学旅行では「被爆地長崎で戦争と平和について、改めて深く感じ、平和を尊重する心を育む」ことを目的の一つとしています。

「長崎市平和会館」では、被爆を体験された森田さんにご講話いただきました。森田さんは、戦時中の学校の様子や原爆が投下された時の様子などについて実体験をもとに話をしてくださいました。また、ご講話いただいた後には、神吉中生からの一つ一つの質問に、わかりやすく答えてくださいました。最後には「戦争を無くすためにどうするのかを考えて行動することが大切」と、これか



らの社会を担っていく生徒たちに語りかけてくださいました。

その後、平和への願いや、ご講話いただいた森田さんへの感謝の気持ちを込めて「アンジェラスの鐘」を合唱しました。3年生全員の気持ちが込められており、素晴らしい歌声がホールに響きわたっていました。



次に「長崎原爆資料館」に移動し、約1時間、館内を見学しました。

原爆資料館には、被爆資料や被爆の惨状を示す写真、映像資料等の展示をはじめ、原爆が投下されるに至った経過、核兵器開発の歴史などが展示されています。生徒たちは展示されている資料などを見学しながら、平和について深く学びました。



原爆資料館を見学後、爆心地公園に移動し、平和集会を行いました。平和集会では、千羽鶴を奉納し平和宣言を行いました。その後、平和公園に移動し、平和祈念像前でクラス写真を撮影しました。



平和学習を通して感じたことや学んだことを心に刻み、生徒たちには、これからも平和について学びつづけてほしいと思います。

平和学習後、バスでホテルに向かいました。1泊目のホテルは、長崎市の「ザグロ―バルビュー長崎」です。ホテルに到着後、豪華な食事会場に移動し、夕食の楽しいひと時を過ごしました。



2日目 5月24日(金)

6時30分に起床し、朝食後、バスで長崎市内に移動しました。2日目の午前は「長崎市内班別行動」です。

長崎市内班別行動

各クラス6つの班に分かれ、班の仲間と共に、それぞれの班で計画したルートにより、「出島」や「眼鏡橋」「グラバー園」「大浦天主堂」「中華街」などを見学しました。集合場所の「オランダ物産館」には、すべての班が予定していた時間に集合できました。



その後、オランダ物産館で昼食をとり、次に向かったのは「長崎ブリックホール国際会議場」です。

「龍踊」鑑賞

「長崎ブリックホール」では、長崎の伝統文化である「龍踊（じゃおどり）」を鑑賞しました。長崎には西洋や中国からの影響を受けた独特の文化があり、長崎市の諏訪神社の祭礼（長崎くんち）では、毎年、勇壮な「龍踊」が奉納されます。

龍踊鑑賞や龍踊体験を通して、長崎の伝統文化に触れることができました。



その後、14時20分にバスに乗り、佐世保市のハウステンボスに向かいました。

ハウステンボス内班別行動

15時35分にハウステンボスに到着し、クラス写真を撮影した後、15時45分からハウステンボス内班別行動を開始しました。ハウステンボスはヨーロッパのような街並みと石畳、海へとつながる運河をはじめ、街と自然が調和した「美しい街」が広がるリゾートです。このたびの修学旅行では、夕刻からハウステンボス内班別行動を行うことで、ライトアップなど、夜間のハウステンボスを満喫できるように計画されていました。生徒たちは班の仲間と共にアトラクションやショッピング、食事などを楽しみました。



21時に班別行動が終了し、班ごとに「ホテル日航ハウステンボス専用ゲート」から出国しました。2泊目は「ホテル日航ハウステンボス」です。

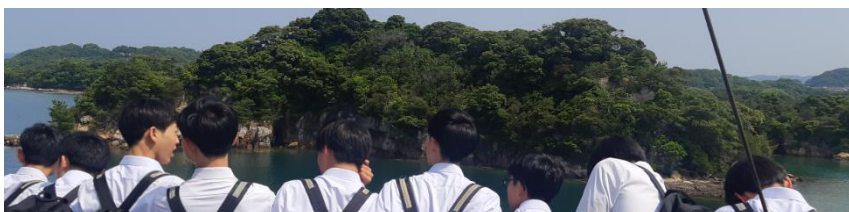


3日目 5月25日(土)

九十九島パールシーリゾート

6時30分に起床し、朝食後、バスで「九十九島パールシーリゾート」に向かいました。

九十九島は、佐世保湾の外側から北へ平戸までの約25kmの海域に点在する島々のことで、複雑に入り組んだリアス式海岸と、島々が織りなす美しい自然景観が広がっていました。ここでは遊覧船に乗って自然を満喫した他、水族館やショッピングで楽しいひと時を過ごしました。また、昼食は「佐世保バーガー」を食べました。





その後、12時にバスに乗車して出発し、JR 博多駅に向かいました。そして、予定通り14時45分発の新幹線で姫路に向かいました。16時51分に姫路駅に到着し、駅構内の団体待合室で解散式を行いました。

解散式では、修学旅行でお世話になった添乗員さんや写真屋さんに感謝の言葉を述べ、修学旅行3日間の行程を終えました。解散式の際、生徒たちの様子を見ると、修学旅行でたくさんの思い出ができ、充実した3日間であったことが表情に現れていたように感じました。

旅行中、バス内でたくさんの話をしてくれたバスガイドさんとの出会いや、長崎県の方々との出会いも、大切な思い出となっているのではないのでしょうか。

残された中学校生活においても、学年のよさや持ち味を大いに生かして最高学年としてのリーダーシップを発揮するとともに、仲間や先生方とともにたくさんの思い出をつくってほしいと思います。